

授業第4回に関する質問への解答です。

先生の方分かる範囲、調べられる範囲でお答えしています。

今回は面白い質問が多かったです。またもれてしまった人、ごめんなさい。

では、多かった質問から回答していきます。

また、7ページのQ9から、個別の質問に一気に答えしています。

※はじめに（再掲）

「なぜ〇〇は××を滅ぼしたんですか？」「なぜ人は争うんですか？」みたいな質問が毎回50人くらいから来ます。気持ちは分かりますし、確かにめちゃくちゃ良い質問なのですが、一応国が国を滅ぼす理由は、前回の質問に対する答えで書いたので、今回はばっさりカットしています。

あと、国が国と戦争をしたり、人と人が争ったり、差別があったりは、別に大昔に限らず、今でも続いていることです。**自分でも**、なぜなのかをちゃんと考えてみて下さい。

※追加注意事項

神権政治・神についての質問は、前回・前々回に答えています。参考にしてください。

あと、「なぜテーベと言うんですか」「なぜファラオと言うんですか」「なぜアメンホテプ4世と言うんですか」みたいな質問が毎回ありますが、そんな「なぜ空は空と言うんですか」みたいなことを聞かれても困ります。エジプト語上の意味はあると思いますが、それは自分で調べてください。

## Q1 ピラミッドについての質問

- ・何のために作ったんですか？ ・何年くらいかかるんですか？ ・いくつあるんですか？
- ・どうやってあんなに高い建物を作ったんですか？ ・他の形はないんですか？
- ・どう考えても作るの大変じゃないですか？ ・宇宙人が作ったんですか？

ピラミッドが「なんのために」「どのように」作られたかについては、よく分かっていない点が多いです。以下の内容は、あくまで何となく定説っぽい、証拠のあったりなかったりする想像です。確実な答えではないということは分かってください。

まず、なぜピラミッドが、なぜデカイのか。大きさについてはシンプルで、「天に近いから」です。死者の魂が、天に昇りやすいように高い建物に死者を吊う、というのは世界各地で行われていることです（メソポタミアのジグuratもそうですね）。ジグuratのように、初期のピラミッドは階段状に作られていたようですが、これも天に昇る、というイメージなわけですね。王様クラスだと、あれくらいデカイ方が良いでしょう。

また、大きいピラミッドを作った、というのは、その王の力を表すことにもなりますので、後世に自分の偉業を残すために大きく作った、とも考えられます。また、こんな大変なものは一般人は作れませんので、基本的にはファラオ用で、現在は118個見つかっています。

めっちゃ初期に作られた、階段状のピラミッド→



←その他にも、屈折ピラミッド、形のものも作られていました（途中で角度が変わります）。

この頃は試行錯誤で様々な形が作られていたようです。

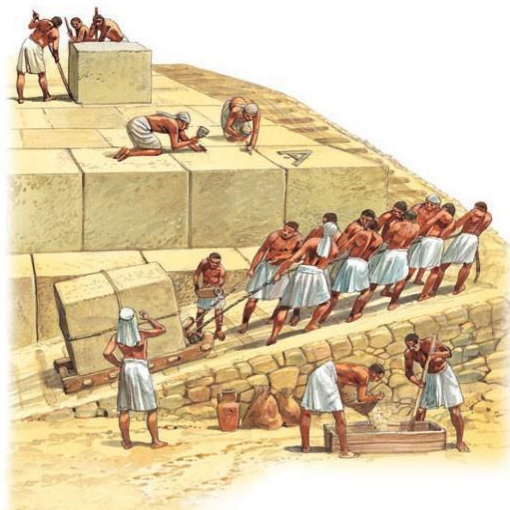
ではなぜ三角形かという、これはベンベンと呼ばれる、エジプトの神ラーが最初降り立った丘の形を表しているとされています。彼らの信仰に関係しているわけです。

とにかく、どうにかして、きれいな三角形のピラミッドを作ろうという努力が続けられた結果、ついにギザのピラミッドのようなあの形になりました。純粋な四角錐の形で作った方が、建築上、高く作りやすく、また崩壊しにくかった、というのもあるようですね。

ギザのクフ王のピラミッドは高さ146mに達しましたが、以後、ピラミッドの規模はどんどん縮小していきます。ファラオの権威が弱まったこと、ピラミッド制作の熱意が以前ほどなくなったこと、クフ王に敬意を表すため大きさを超えないようにしたこと、など色々な理由が考えられています。よく分かっていない点も多いです。以前と違い、石ではなくレンガ（つまり土ですね）で作ったり（授業で間違えて説明しましたね、すみません）、形もきれいな三角形にならなくなったりと、完成度も下がってしまいました。

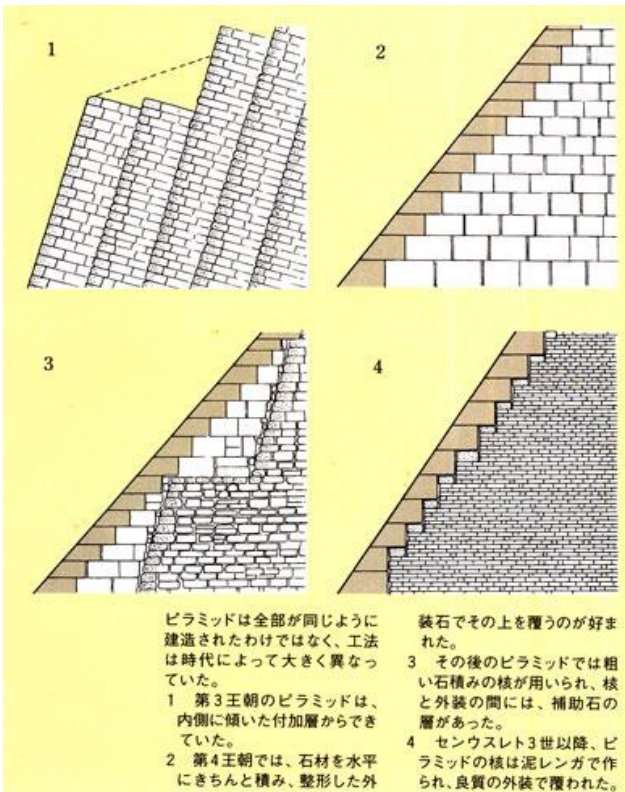
では、どうやって作っていたのか。まず石切り場から石を切り出します。どうやって切ったのかという質問がありましたが、金属なんか使ったら一瞬で金属が削れていき使い物にならなくなるので、基本的には石や木で叩いて削ってを途方もない時間をかけて行います。そんなアホなと思うかもしれませんが、マジでそればかりやって四角く切り出しています（だからこそ、現代ではピラミッドなんて作れません。そんなヒマも時間もないからです。科学が進もうが、技術でカバーできないところは、やっぱり人力でどうにかするしかないのです）。

その石を、木の上をすべらせながら運びます。



次に、ロープやら何やらを使って、人力で積みあげます。これはもう気合です。

右の写真は、現在のピラミッドの表面です。  
 こんな感じで、四角く切った石を、きれいに  
 積んでいくわけですね。



現在はこのような表面がボコボコしていますが、古代  
 に作られた時には、左の図の2、3、4番のように、  
 表面にきれいに合う形にカットした石をはめこんで  
 いました。ただ、後の時代の人たちが、家作り用などに  
 持って行ってしまったため、現在では表面はボコボコ  
 しているわけです。

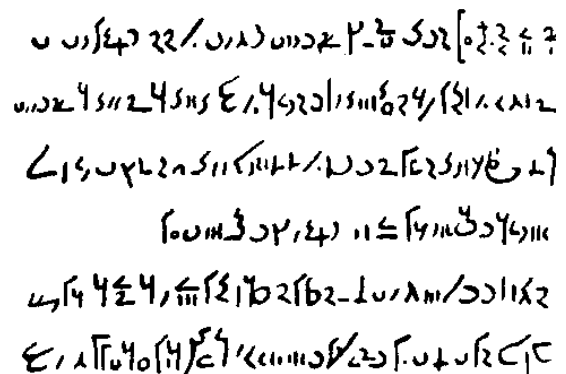
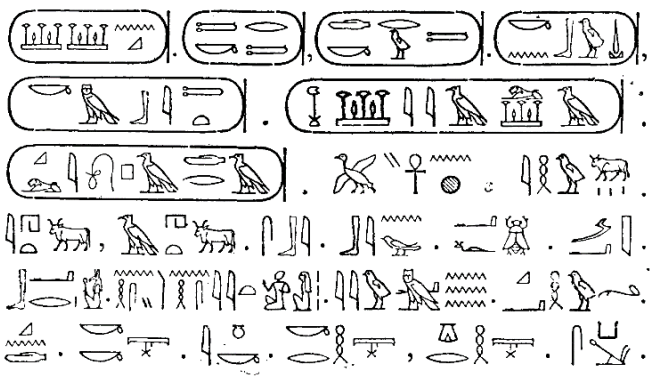
これを、10年から30年くらいかけて行います。各フ  
 アラオは、即位すると、自分のためのピラミッドを  
 作らせていたようです。

宇宙人が作った説がありますが、少なくともエジプ  
 ト人たちが作っていたことを示す史料はいくらでも  
 あるので、先生は信じません。宇宙人もヒマじゃない  
 ので、もっとマシなことに時間を使うと思います。

## Q2 ヒエログリフ、デモティックについての質問




- ・なぜ2種類あるんですか？
- ・どういう違いがあるんですか？
- ・全員が読めていたんですか？
- ・シャンポリオンはどうやって解読したんですか？
- ・なぜあんな絵みtainな形なんですか？




ヒエログリフとデモティックの違いですが、神聖な碑文などに用いられたのがヒエログリフ、そしてパピルス  
 書きやすいように簡易化されたのがデモティックです。



左がヒエログリフ、右がデモティックです。結構違いますね。

ヒエログリフの他に、神官が使用していたヒエラティックというものもあります。どちらも、限られた人しか使用しないので、当時のエジプト人全員が書けたわけではありません。識字率（字を読み書きできた人）は1%くらいでしょう。

もともとヒエログリフは絵文字として作られました。 エジプトハゲワシ、 ロールパン、 投げ縄、みたいな感じですね。こういった文字を「表意文字」と言います。

ところが途中から、エジプト人たちは、自分たちがしゃべっている古代エジプト語を、この絵文字で表せないか、と考えました。そこで、 a、 t、 wa、みたいに決めていったのです。

こういった文字を「表音文字」と言います。

さて、ヒエログリフの解読が難航したのは、このヒエログリフが表意文字だと考えられていたからです。まあ、どう見たって絵文字にしか見えないですしね。ところがシャンポリオンは、これは表音文字の時もあるんじゃないかと気付きました。さらに、シャンポリオンは、古代エジプトの人たちが話していた言語に近い、エジプトのコプト語というものを話せたので、あとはひたすら組み合わせや、「クレオパトラ」みたいな固有名詞を色々試し、解読に成功しました。ヒエログリフさえ解読できれば、デモティックはその簡易版なので、もちろん解読できるわけです。

### Q3 多神教と一神教についての質問

- ・アメンホテプ4世の死後、多神教に戻ってしまった理由は何ですか？
- ・一神教のメリット・デメリットは何ですか？

なぜ「神」という概念が生まれたかは前回答えたので省略しますが、とにかく色々なところに「神」の可能性を感じる以上、神が複数いる、と最初人類は考えたわけです。その方が自然ですからね。神の世界でも、親や子がいて、争いがある……みたいに神話がふくらんでいきます。

だからこそ、アメンホテプ4世が、当時の世界で言えば異常なわけです。突然、神はひとつだ！なんて言い始めたということなので。ですから、当時の人はかなり反発しましたし、なぜ今まで通りの神を信仰しちゃいけないんだ、という不満もたまっています。ですから、アメンホテプ4世が死んだら、一瞬で多神教に戻りました。

では、一神教のメリットとは？ 一神教がどう始まるかというと、アメンホテプ4世のパターンが超分かりやすいですが、まずたくさんの神から1つを選び、それを「絶対神（すべてをつかさどる神）」にする、というところからスタートします。

で、ここからは先生の想像ですが、多神教の時とは異なり、絶対神は、世界を作り、人々に苦悩を与え、最後には人々を救う、などなど、とにかくめちゃくちゃ影響力がある神なわけです。つまり、人々はその絶対神に逆らわず、祈りを捧げたり義務を果たしたりと、その神に服従することが求められます。

……というやり方が、エジプトのファラオであったアメンホテプ4世には、政治的に利用しやすい、と思えたのではないのでしょうか。また、こういう性質があるので、人々に布教し、人々をまとめ上げよう、という宗教は、基本的には一神教が向いている、ということになります。ただ、一神教を多神教の人たちに押し付ける、というのはかなり難しいので、国家をいきなり一神教にする、というのはかなり難しいので、この改革は失敗したんでしょうね。

## Q4 アマルナ美術などについての質問

・なぜ、もともと絵の描き方が決められていたのか。

エジプトの絵は2500年ほど同じスタイルで描かれ続けましたが、これはあの様式が最も神々の威光とファラオの偉大さを表せる、とエジプト人が考えていたためです。動きや躍動感はありませんが、その「静」な感じこそが、エジプトにおいては美しいとされていたのです。

また、絵のスタイルを変えないことで、「不変性」「永遠性」を表すことにもなります。エジプト人にとっては、靈魂の不滅など、「変わらない」ことが重要だったのです。そのため、ファラオたちも積極的に、絵を変えない、という方向にさせたものと思われます。

## Q5 ツタンカーメンについての質問

・ツタンカーメンとファラオの違いは何ですか

・アメンホテプ4世よりツタンカーメンの方が有名だと思いますが、何をした人ですか？

まず、ツタンカーメンは、エジプト新王国時代、前14世紀のファラオの名前で、**アメンホテプ4世の子**です。つまり、アメンホテプ4世の死後、首都をテーベに戻したのが、このツタンカーメン王です。

ではなぜ有名かと言うと、1922年、イギリスの発掘隊がツタンカーメンの墓を発見＆発掘したのですが、ファラオの墓としては珍しく荒らされておらず、ほぼ完全な状態で発見されたためです。



墓と、ツタンカーメンのミイラに付けられていたマスクの写真。ファラオの墓は貴重品が多いので、盗掘にあうことが多かったのですが、ほぼ無事な状態で発見されました。

というわけで、例えば貴重なマスクなど、歴史的価値などで有名なのですが、このイギリスの発掘隊のメンバーが帰国後次々に不審な死を遂げ……というウワサが出回ったせいで、「ツタンカーメンの呪い」なんてものが一時期はやり、有名になった、という理由もあります。

## Q6 ヒクソスについての質問

・ヒクソスはどのように攻撃してきたのか

・ヒクソスをなぜエジプト人は追い返せたのか

・馬で砂漠は越えられるのか

・なぜエジプトに侵入してきたのか

ヒクソスは中王国時代のエジプトに、戦車を用いて侵入してきました。鉄器は使用していませんでしたが、武力に優れ、一時期はシリアからエジプトにまたがる強大な王国を築いたと言われています。騎馬（馬に乗ること）や戦車といったものをエジプトに持ち込んだのもヒクソスです（ラクダよりむしろ早く移動できるので、砂漠も突破できます）。ただ、ヒクソスについては分かっていないことが非常に多く、なぜエジプトに侵入してきたのかなど、実はよく分かっていません。

そんな彼らですが、**別にエジプト人を全滅させたわけではありません**。エジプト人を支配する形で、かつエジプト人の文化を吸収しながら、ヒクソスはエジプトを支配しました（その方が楽にエジプトを支配できるからです）。ですので、ヒクソスの王はファラオを自称していましたし、エジプト人もその王のもとで暮らしていたのです。

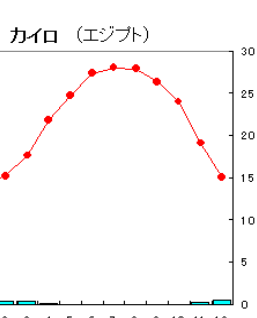
そんなヒクソスのもとの、ヒクソスから軍事技術を学んでいたのが、セケンエンラー2世という人物です。彼はヒクソスに従いつつ、ヒクソスから多くを学び、やがてヒクソスの王に対して戦闘を開始します。多くのエジプト人が味方したこともあり、時間はかかりましたが、何とかヒクソスをパレスチナに追い返すことに成功したのです。このセケンエンラー2世の子からの時代を、エジプト新王国時代と呼んでいます。

という流れです。エジプト人はそう簡単にヒクソスを追い返せたわけではありませんが、ヒクソスのもとのチャンスをうかがいつづけたことで、勝てたわけです。

## Q7 ナイル川についての質問

- ・なぜ決まった時期に増水するのか
- ・エジプトは乾燥が酷いから川が蒸発したりしなかったのか
- ・アケト、ペレット、シェムウとは何か。

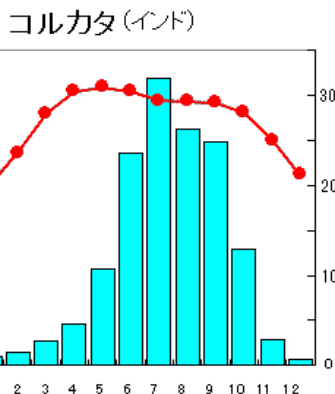
月	平均気温 (°C)	降水量 mm
1月	14.0	5.3
2月	15.2	4.3
3月	17.6	5.2
4月	21.8	1.4
5月	24.7	0.2
6月	27.4	0.0
7月	28.0	0.0
8月	27.9	0.0
9月	26.4	0.0
10月	24.0	0.2
11月	19.1	2.7
12月	15.0	7.3
年間	21.8	26.7



エジプト自体にはあまり雨は降りません。ただ、ナイル川の上流は標高1000m以上の山であり、またサバナ気候ですので降水量も多いです。上流から水が流れてくるので、ナイル川そのものがなくなるようなことはありません。

さて、サバナ気候の雨温図は、以下のようなものとなっています（これはブラジルの例です）。

月	平均気温 (°C)	降水量 mm
1月	20.0	12.6
2月	23.6	19.7
3月	28.0	35.2
4月	30.4	58.8
5月	30.9	137.4
6月	30.4	303.8
7月	29.4	408.4
8月	29.3	336.4
9月	29.2	318.2
10月	28.1	165.1
11月	25.0	36.1
12月	21.2	9.0
年間	27.1	1841.7



はい、一目瞭然、6月-10月に雨が多いですね。これにともない、下流のエジプトでもナイル川の水量が増えます。ちなみに、アケト、ペレット、シェムウは、それぞれエジプト人による季節の呼び方です。

## Q8 ミイラについて

- ・ミイラの作り方で先生は臓器全て取り出すと言っていたのですが資料集には心臓以外と書いてありました。どちらの方法も正しいですか？ ・今でもミイラを作っているんですか
- ・結局ミイラって体も臓器も保管したままどうなったんですか？
- ・王以外の死体のミイラはどこに保管されていたのか

この最初の質問の人へ、すみません、その通りです。心臓は、人間の知性の中心とされており、また冥界において重さをはかれると考えられていたので、心臓だけは体に入れたままでした。カノポス壺におさめられたのは、肺・胃・肝臓・腸が主なものだったようです。

ミイラ作りは、古代エジプトが有名ですが、アメリカ大陸など他にもいくつかの地域で似たような文化がありました（日本にもありました）。ただし、現代ではミイラを作る風習はほぼ残っていないと思います。

ピラミッド内や、その他のお墓に安置されたミイラは、そのままそこに置かれ続けました。ただ、数百年前頃から、ミイラの粉末が薬になる、というようなデマがヨーロッパなどで広まり、一時期ミイラの盗掘が盛んにはやり、掘り起こされたりもしました。

王や一部の貴族以外は、ピラミッド以外の場所に埋葬されました。理想は棺に入れ、墓地に埋められることですが、質素な場合は棺なしで直に埋められることもあったようです。

## Q9 その他

個別の質問に答えていきます。

・死んだら魂が戻ってくると考えたエジプト人の人がミイラを作ったと書いてあるけど、初めに言い出した人がどのようにしてエジプト文明全体に広めて言ったのか疑問に思いました。

初めに言い出した人、という考えをまず捨ててください。宗教や文化と言うのは、基本的に集団の中で自然と形成されてくるものです。

・ナイル川に生物はいたのか？

そりゃいます。ワニとか。

・昔、TORE？みたいなゲーム番組のようなのがやってたと思うんですけど、ファラオ像を多く獲得した方が勝ちみたいな、あれはツタンカーメンを元にしてるらしいんですけど、ファラオ像って言ったらエジプトの王全部を指すことにならないんですか？

まあ、ファラオ像、と言ったら、色々なファラオがいる以上、色々なファラオの像があるわけですが、ツタンカーメンのファラオ像は確かに有名なので、それを使ったんでしょうねー。

・中王国時代は誰が王をやってたんですか？

メンチュヘテプ2世 から始まり、イニ2世まで51人のファラオがいます。

・先生が1番すごいと思うファラオは誰ですか？

ラムセス2世（ラメス2世）ですかね……新王国時代にシリアに進出したファラオです。「アブ・シンベル神殿」で検索してみてください。どえらい物を作った人だということが分かると思います。

・エジプトの歴代王の中に「パロ」と言われた王はいましたか？

調べましたが、いませんでした。ファラオ（Pharaoh）は言語の読み方によっては「パロ」と読めるので、そのことじゃないでしょうか。

・当時、子供が成人になる年齢はどれくらいでしたでしょうか？（自分は16歳かと思っています）

14歳だったようです。おいしいですね。

**・なぜアメンホテプ4世はラーの名前をアトンに変えたのか？**

一神教に変えた、ということをはっきりさせるために、これまでのラーではなく、「アトン」という新しい神を作り出したようです（実質ラーと同じですが、新しい！ということがポイントだったわけですね）。

**・ロゼッタストーンって言うのはマリオに出てくるロゼッタと同じですか？**

全然違いますし、ロゼッタという名前は今でもありふれていますし、そもそも日本以外ではマリオのロゼッタはロゼッタとは呼ばれていません（調べてみましょう）。

**・実際ナイル川とエジプトはどっちが先にできたのですか？ どうやってエジプトに住んでいた人達は砂漠にたどり着いたのですか？**

ちょっと何を言っているのかよく分かりませんが、ナイル川は川の名前で大昔からあり、エジプトは地名なので人がいようがいなかろうがあります。ナイル川に沿って、エジプトに人が住み始めました（アフリカには猿人の頃から人類がずっといます）。

**・砂漠は暑いのに熱中症でなくなってしまう人はいなかったのですか？**

そりゃいたでしょうし、今でもエジプトは暑いですが、今でもエジプトに人は住んでいます。

**・なぜピラミッドの横にスフィンクスを作ったのですか？**

スフィンクスは、ライオンの体と人間の顔をした怪物です（なぞなぞで有名ですよ）……が、エジプトにおいては王の偉大さを表す神聖な存在として扱われていました。王の守護神としての役割もあったようで、だからピラミッドの近くに作られたようです。

**・歴代のファラオたちの顔の写真や絵は残ってるんですか**

資料集に、アメンホテプ4世の絵が載っていますよね。ですので、もちろんファラオたちの絵は残されています。写真が発明されてからまだ100年ちょっとなので、もちろん写真はありません。

**・海の民に侵入されてヒッタイトは滅びてしまったのになぜ新王国時代は完全には滅びなかったのですか？ヒッタイトよりも新王国時代の方が強かったのですか？**

海の民がよく分からないので何とも言えませんが、少なくともエジプト新王国の方が、規模としても歴史としても強大な国であったことは間違いのないと思います。

**・巨大ピラミッドを作るのに奴隷が働いていなかったのなら奴隷は何をしていたのか**

前回の質問に対する答えで書きましたが、農業・家事などです。

**・なぜエジプト文明では神の話が多く登場するのですか？**

死後の世界の概念が発達し、ミイラづくりなど盛んになる中で、様々な神話が作られていきました。

**・誰も死後の楽園には行ったことがないのにも関わらず、死者の書のようなものが書かれているというものが不思議に感じました。**

誰も死後の楽園には行ったことがない、となぜ言えるんですか？ 行っているかもしれないじゃないですか。

**・王様の次の世代の王様も太陽神ラーの子として人々は納得していたのか**

これめっちゃ良い質問ですね。「ラーの子」は、そのまま「ラーの子孫」みたいな意味です。つまり、初代ファラオがラーの子であり、あとはその子孫、くらいの意味合いです。

**・太陰暦から太陽暦に変えたきっかけが気になります。**

エジプトで独自に作られたのが太陽暦なので、太陰暦はエジプトでは使われていません。

**・僕は都市伝説とかに興味があるのですが、エジプトのピラミッドは実は宇宙人が作ったという説があるらしいのですが、その根拠は3つのピラミッドの一辺には数センチの誤差しかないらしいです。**

**なぜ、文明も発達してない時代にそんな事が出来たのでしょうか？**

気合いと人力と何十年という時間を途方もなくかければ出来ます（今は無理でしょう）。



・ラー以外の神の姿は描かれているけどラーの姿を描いてあるものを見たことがないな  
と思いました

はい（右の図）



問11って、フランスの遠征隊じゃなくてエジプトの遠征隊じゃないんですか??ロゼッタ=ストーンは石碑  
ですよ?なら尚更問11が間違っただのが納得いきません。

日本語の問題です。「フランスの遠征隊」＝「フランスが結成した遠征隊」のことで、「エジプト遠征隊」＝「エジプトへ遠征した人たち」です。ですので、「フランスのエジプト遠征隊」＝「フランスがエジプトに派遣した遠征隊」という意味になります。

・ギリシア文字自体はどうやって解読されたんですか

解読も何も、今でも使われている言語です。

・ピラミッドと古墳は兄弟みたいな感じですか?

ピラミッドが作られていたのは、古墳が作られていたころよりも3000年くらい前です。基本的に世界中で王のデカイ墓は作られているので、直接的な関係はないと思います。

・ロゼッタ=ストーンの名前の由来はなんですか?

ロゼッタという町で見つかったので、こう呼ばれています。

・多神教と言っていたのですが、一人一人信じてる神が違ってそこで争いとか起きなかったんですか?

多神教というのは、一人一人信じている神が違うというよりは、何十、何百という神がいる、とみんなが思っている、という状態です。それぞれ特定の好きな神などはいるでしょうが、たくさんいる、が大前提なので、そこで争いにはあまりなりません。

・パピルス草は今も群生してるんですか?

あります。今でもとれます。

・ラーってなんでそんなに人々に人気なんですか?

エジプト神話において、神々の物語のストーリー上、一番重要な役割を与えられたのが「ラー」という神でした。また、太陽といえば、誰もが知る天に輝く一番明るい星ですので、太陽神というのはどの社会においても強い力を持つと考えられやすいのです。

・農業が盛んになると川の近くで文明が栄えたが、川の近くを選んだ理由は他にもあったのか。

ないです。まずは生きていくために農業をやらなくてははいけません。

・ミイラでむかしの人の顔がはっきり分かるんですか?

はっきりは分かりません。「エジプト ミイラ」とかで画像検索してみてください。しわっしわで、何が何だか分かりません。ただ、保存状態の良いものになると、顔の形・髪の毛などが完全に残っているものもあります。

・この世に人間の姿で現れたファラオの親はどんな人なんですか?

ファラオの親は、ファラオです。ファラオの子供がファラオになります。そして、ずっとさかのぼっていくと、先祖に太陽神ラーがいる……みたいなイメージです。

・トルコ、イタリア、ドイツのことについて学習する日は来ますか!?

トルコ、めっちゃ出てきます。イタリアとドイツはそれ以上にめっちゃ出てきます。

・もしも川の上流と下流どちらとも海とつながっていたら両端とも下流ですか?

上流は川のスタート地点、下流は川のゴール地点=海です。というわけで、海につながる部分であれば、両端とも下流です。その川の水が流れ始める、山などがある高いところが上流です。

・魂の量は絶対量と考えられていたということですか？

ちょっと何を聞いているのかよく分かりませんが、とにかく5つの要素からなる人間の靈魂というものがある、と考えていたようです。天界で重さをはかるのは、物理的な質量……をはかっていたのかもしれませんが、まあ重さはいくまでイメージじゃないですかねー。

・この時代では物々交換がメインだと思いますが、通貨のようなものはあったりしたんですか？

ありました。最初の頃は金属をそのまま使用し、重さをはかって取引していたようですが、途中からコインが使用されるようになりました。

・中王国時代に侵入したヒクソスは どうやってテーベに人がいることを知ったのでしょうか。

エジプトは閉鎖的地形であるとは言いましたが、一切外の民族が入って来なかったわけではありません。あくまで大量の兵士が来にくかっただけです。商人などは来ていましたし（海を使うルートもあります）、エジプト人の商人がシリアに出かけることもありました。

・ロゼッタ=ストーンはいつ頃、誰によって書かれたものなのか分かっていますか？ また1799年まで発見されていないのはなぜですか？

ロゼッタ=ストーンは、紀元前196年に当時のファラオであったプトレマイオス5世によってメンフィスで出された命令が刻まれた石碑です。おそらくこの頃作られたものでしょう。もともと神殿におさめられていましたが、誰かが建築に使うために勝手に持ち出してしまい、建物の一部として使用されていました。それを、フランスの遠征隊が、これは貴重なものに違いない、と気付いたのです。

・ロゼッタストーンはなぜ今でも力があるとされているのか。今はもうそんな力がないと思う。

今はって、むしろ昔は何か力があつたんですか？ ただの、プトレマイオス5世というファラオの出した命令が刻まれた石にすぎません。

・今使ってるのは太陽暦なのになんでよくカレンダーにへ月が載ってるんだろう。

単純に、今でも月齢（月の満ち欠け）を気にする人が多いので、その人たち向けの親切でしょうね。

・ソロモンの偽証を見ていたから資料集のp73の下のソロモンの審判が気になります。

ソロモンとは、ヘブライ人の王国の王です（以前授業に出てきましたね）。気になるのであればぜひ、ソロモンの審判（またはソロモンの裁き）、で調べてみてください。

・死んだ人全員をミイラにしていたのですか？

手間暇がかかるので、さすがに全員は無理です。音声でも説明しましたが、王はともかく、一般人のミイラも、そこまでしっかりしたものだったわけではありません。あくまで王や一部の貴族など、経済的な余裕があったものだけが、丁寧なミイラにされ、その他は簡易的なミイラにされます。もっと貧しいとミイラにはされませんでした。

・プリントの⑩は黒のテーベなのになんで、⑬は赤で書いてあるんですか？何か違いはありますか？

中王国時代の首都はあんまり聞かれないけど、新王国時代の首都はよく聞かれるよ、の差です。

・アメンホテプ4世の奥さんは1人しかいなかったのですか？この時代は奥さんは何人もいたのですか？

この頃は一夫多妻制でした。アメンホテプ4世にも、同時だったかはともかく、5人ほど妻がいたようです。

・なぜロゼッタ=ストーンに刻まれている文がギリシャ文字と同じ文だとわかったのですか？ なんで3書体で同じ文が刻まれているんですか？

右の図の、「越後湯沢」の横の中国語と韓国語、なんて書いてあると思いますか？



JR東日本 越後湯沢駅 11番線 (上越新幹線 上越(新幹線)線支線) ©2017 藝術情報 http://artificium.blog.fc2.com/ ver.4.0.1

・家のようなものはどういう作りだったのかきになりました。

基本的にはレンガ造りの建物です。

・7月～11月まで食べ物少ししか採れないのに、保存出来たんですか？

古代エジプトでは、小麦、大麦、各種の野菜、美味なイチジク、メロン、ザクロなどの豊富な食物がとれました。特に麦類は、長期間保存しておくことが可能です（日本の農業だって、決まった時期にしかコメがとれないですよ）。

・遷都(引越し)の仕方が知りたいです

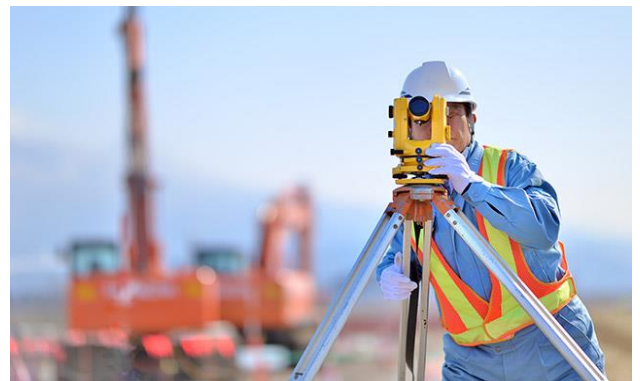
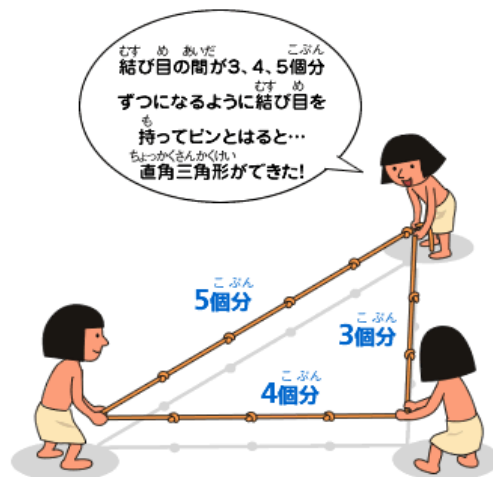
基本的には、新首都の場所を決め、建物などを作り、王宮や政治上必要な施設などを丸ごと移動させれば、首都は移転できます。

・エジプトはとても暑いのにどうやって生き延びていたのかが気になりました。

まあそう言いますけど、今だってエジプトには人が住んでいるわけですが……。

・測地術とは具体的にどのようなものですか？

例えば、ロープだけで直角を作ったり……などなど（三平方の定理の応用ですね）。あとは、皆さんは街で、測量をしている人を見かけたことはないでしょうか。原理的にはほぼ同じことをやっていたと考えられます。



・ファラオは現人神、人間の姿で現れたのにどうして神だとわかったのか。

というか、人間の姿の人間が、「私は実は神だ」と言い、みんなが信じたのです。

・トト神は鳥の神様だから鳥の顔をしているのですか？

トト神は、「知恵の神」です。そして、古代エジプトにおいて、神はそれぞれ「聖獣」と呼ばれる何らかの動物をあてられており、トト神においてはそれがトキという鳥だったので、このような姿で描かれています。

パピルス紙はどうやって作られていたのか。

以下のサイトが参考になるので見てみてください。基本的にはパピルス草（カミガヤツリ）という植物を薄くはぎ、重ね、叩いて、乾燥させて作っています。パピルスをよく見ると、植物の繊維がはっきり浮き出ています。

<https://www.fureai-cloud.jp/tie/doc/view/1672/>



・ヘロドトスは何をした人なのか。

後に学習する、古代ギリシアの超有名な歴史家です。

・古王国時代から中王国時代に移る時なぜ首都をメンフィスからテーベに遷都したのですか

古王国時代のあと、一時期エジプトは混乱状態に陥り、メンフィスは衰退してしまいました。そこで新たにエジプトを立て直そうとしたファラオが、新首都をつくり、エジプトを一新しようとした。

・テネシー州にあるメンフィスと何か関係があるのですか？

アメリカの人たちが町を作るときに、エジプトのメンフィスにちなんで名前をつけました。

・ロゼッタストーンがフランスからイギリスに渡ったのはガントームの遠征で敗れたからですか？意外とナポレオンの遠征隊が負けていることがあり、調べてもどの遠征か分かりませんでした。

エジプトはフランスが占領していたのですが、イギリスがこれを奪い返しました。複数の戦いがあるのでこれと言にくいですが、アブキール湾の戦いが一番近い答えかもしれません。

・何故この時代は芸術が盛んだったのか知りたい

ミイラなどを弔う際に、装飾品や副葬品など、豪華なお墓にするために、様々な芸術が発展したのではないのでしょうか。

・結局ファラオは本当に神から生まれたのでしょうか

どう思いますか？

・アメンホテプ4世はどうやって死んだのですか？

死亡理由はよく分かりません。暗殺などではないと思うのですが……。

・太陽暦はいつから日本で使われるようになったか

明治時代以降、ですね。

・中王国時代ではシリアからエジプトへ、新王国時代ではエジプトからシリアへそれぞれ攻めているがエジプトとシリアの真ん中にあるパレスチナは巻き込まれることがなかったのかどうか。

パレスチナ地域には独立した国があったというよりは、シリアの国がパレスチナも支配していた、というパターンが多いです。

・一神教にさせる行為は、キリスト教禁止令と似た様な事ですか？

違います。キリスト教は一神教なので、むしろ真逆です。

・アマルナ美術はなんであんなに同じ顔の人がいっぱいなんですか？センスないんですか

そもそも、皆さんの思う「そっくりな絵」というのは、本当にそっくりなんですか？これを「そっくり」と考える文化にいるから、そっくりに見えているだけではないのですか？

・単純な疑問なのですが古代エジプト人の肌の色は日焼けによるものですか？

です。黒人もいましたが、日焼けした西アジア系の人が多い、というイメージです。

・民用文字よりも神聖文字の方を覚えた方がいいですか？

優先順位で言うなら、そうです。

・この時の人々って死者の書にあるような洋服を着ていたのですか？

割とそうみたいです。やばいですね。

・パピルスなどには何で字を書いていたのですか

葦と呼ばれる植物で作った葦ペンを、動物の骨や角、松の枝などを焼いた煤で作ったインクにつけて書いていました。

・美術という概念はいつからあったのか

ラスコーやアルタミラに洞穴絵画がある以上、新人の頃からはすでにあるのではないのでしょうか。

・メソポタミア文明では複雑な形の字はなかったがエジプト文明ではまるびを帯びていたり動物の形などをかけたのか。

粘土板に複雑な文字を書くのは難しいので、楔形文字は簡単な字になりました。一方エジプトはパピルスを発明できたので、インクを使用して複雑な字を書けました。

・エジプトのどの時代が1番栄えましたか？

ピラミッドを基準に考えれば、古王国時代でしょうね。

・どの階級の人までがピラミッドを作ってもらえたんですか？

基本ファラオのみです。

・アマルナ美術の顔を見て思ったんですけどやっぱり外国のひとって昔から顔立ちが綺麗ですね、

なんで日本人はこんなに個性的な顔した人が多いんでしょう。自分もアメリカ人がよかったです

外国人からしたら、逆に日本人の顔だって顔立ちが綺麗と思うかもしれません。価値観の問題です。

・内容がごちゃごちゃになっちゃう時の対処法はなんですか。

時期、場所を区切ってください。また、誰が、何をしたか、を軸に勉強すると分かりやすいです。

・2回目の質問に対する答えを見ていて、メモはノートに書いても良いと書いてありましたが、ルーズリーフに書いても大丈夫ですか。

また、プリントをまとめるファイルですが、二つ穴のルーズリーフバインダーにプリントをまとめ、ルーズリーフに書いたメモもまとめて提出するのはありでしょうか。

ルーズリーフOKです。バインダーだろうが何だろうが、ちゃんとまとまっていれば先生としては何の問題もありません。

・世界史の勉強方法は暗記が1番いいと友達に言われたのですが、それ以外にいい勉強法はないですか？

まあ、流れを理解しろとか、因果関係が大事とかありますけど、最後は暗記ですよね……。